

1 気象概況（10月前半：果樹研究所）

10月第1～3半旬の平均気温は、18.1℃で平年より1.5℃高く経過しました。この期間の降水量は261.0mmで平年の420%、日照時間は平年の87%でした。

2 土壌の水分状況

10月15日時点の土壌水分（pF値：果樹研究所なしほ場：草生・無かん水）は、深さ20cmで1.8、深さ60cmで1.7となっており、おおむね適湿状態にあります。

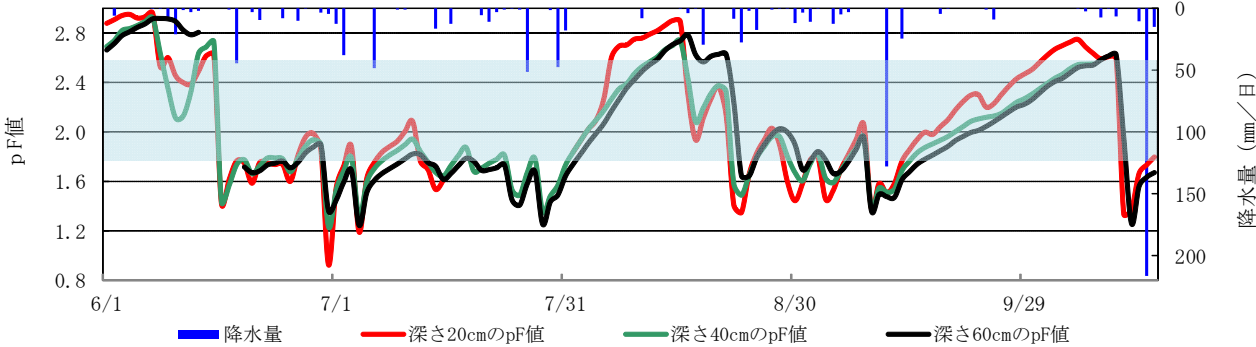


図1 土壌pF値の推移（果樹研究所なしほ場：草生・無かん水）
 図中の網掛け部は、適湿の範囲（pF1.8-2.6）を示す

3 生育状況（10月15日時点：果樹研究所）

(1) なし

「ラ・フランス」の収穫盛期は、平年に比べ5日早まりました。収穫時の平均果重、糖度は平年並でした。また、成熟調査では、果実硬度、地色指数は平年並、デンプン指数は平年より高く推移しました。

表1 なし主要品種の収穫期と果実品質

品種	収穫始(月/日)			収穫盛(月/日)			収穫終(月/日)			果実重(g)			糖度(° Brix)		
	本年	平年	昨年	本年	平年	昨年	本年	平年	昨年	本年	平年	昨年	本年	平年	昨年
幸水	8/21	8/25	8/20	8/23	8/31	8/23	8/26	9/6	8/27	403	380	365	11.3	12.6	12.7
豊水	9/4	9/13	9/4	9/19	9/19	9/8	9/24	9/25	9/18	510	429	307	12.5	12.8	14.4
二十世紀	9/11	9/18	9/11	9/14	9/22	9/13	9/18	9/27	9/18	441	401	424	10.2	11.2	11.6
ラ・フランス	10/2	10/6	9/27	10/2	10/7	9/27	10/2	10/9	9/27	299	294	275	12.4	12.9	12.9

注) 平年値は、1986～2015年（ラ・フランスは1987～2015年）の平均値 未は未確定。下線は参考値

(2) りんご

ア 果実肥大

果実肥大を暦日で比較すると、「ふじ」は縦径が81.9mmで平年比101%、横径が89.7mmで平年比102%と平年並で、満開後日数による比較でも平年並です。

イ 「ふじ」の果実成熟状況

10月10日（満開後161日）の「ふじ」の成熟は、硬度は11.6ポンドで平年より低く、デンプン指数は4.0で平年より高く推移しています。また、果皮に含まれるクロロフィル含量は平年並、アントシアニン含量は平年より高く推移しています。

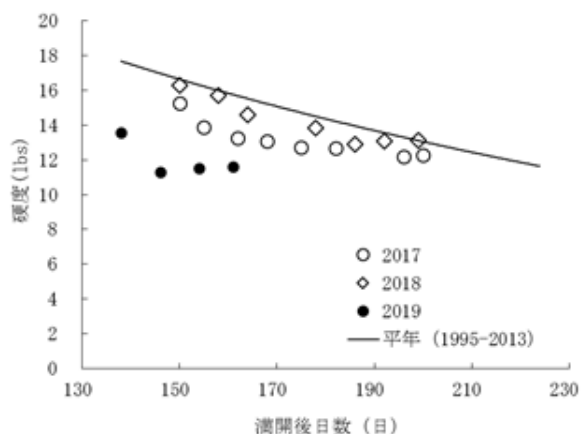


図2 「ふじ」の果実硬度の推移

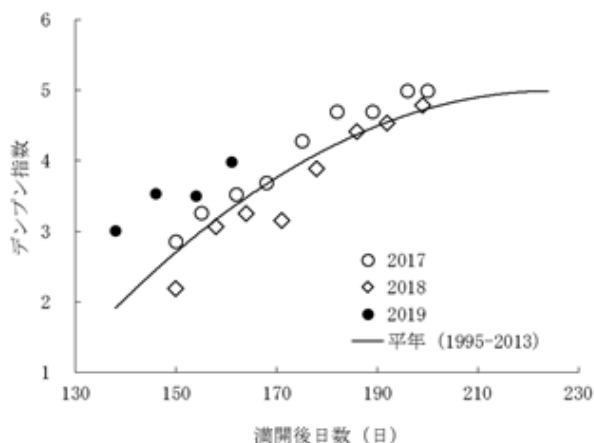


図3 「ふじ」のデンプン指数の推移

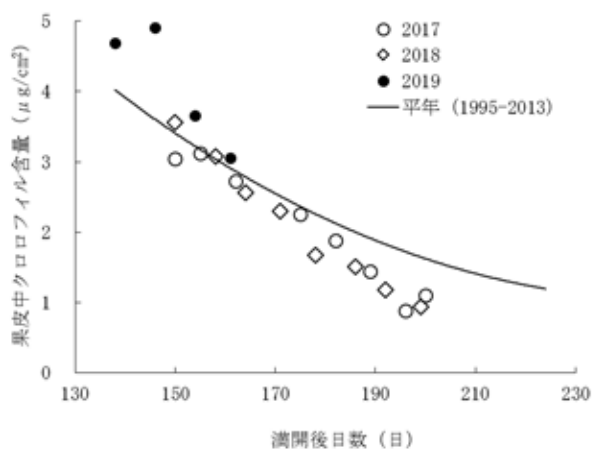


図4 「ふじ」のクロロフィル含量の推移

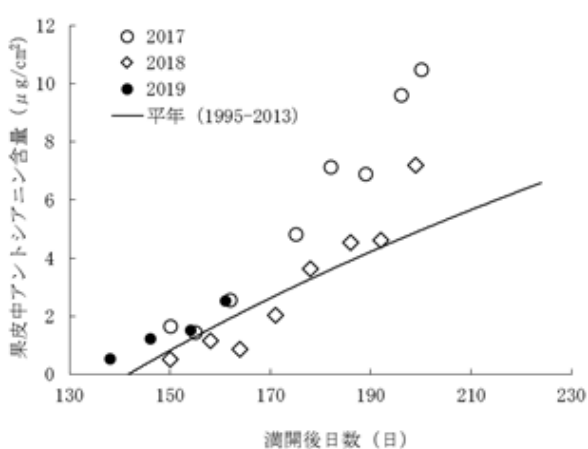


図5 「ふじ」のアントシアニン含量の推移

ウ 主要品種の収穫期と果実品質

「つがる」の収穫盛は、8月26日で平年より8日早く、果実重は平年より大きく、糖度は平年並でした。「弘前ふじ」の収穫盛は9月24日で平年より5日早く、果実重は平年より小さく、糖度は平年並でした。

表2 りんご主要品種の収穫期と果実品質

品種	収穫始 (月/日)			収穫盛 (月/日)			収穫終 (月/日)			果実重 (g)			糖度 (° Brix)		
	本年	平年	昨年	本年	平年	昨年	本年	平年	昨年	本年	平年	昨年	本年	平年	昨年
つがる	8/26	8/29	8/27	8/26	9/3	8/28	8/29	9/8	8/30	336	284	317	12.4	12.7	14.4
弘前ふじ	9/24	9/26	9/20	9/24	9/29	9/20	9/24	10/2	9/26	317	353	337	13.9	14.2	14.6
シナスイト	10/10	10/5	10/10	未	10/9	10/10	未	10/14	10/10	未	331	399	未	14.7	15.3
王林	未	10/23	10/22	未	10/25	10/24	未	10/29	10/26	未	311	297	未	14.2	14.0
ふじ	未	11/13	11/6	未	11/16	11/12	未	11/26	11/19	未	352	357	未	15.3	15.4

注) 平年値は、「つがる」が1976～2013年、「弘前ふじ」が2001～2013年、「シナスイト」が2012～2016年、「王林」が1981～2013年、「ふじ」が1976～2013年の平均値。未は未確定。

4 栽培上の留意点

(1) りんご

ア 「ふじ」の収穫前管理

摘葉、玉回しは遅れないように実施しましょう。

イ 「王林」の収穫

未熟果（緑色果）を収穫すると食味が劣るので、果面全体に果点が浮き上がってきた果実から2～3回に分けて収穫しましょう。収穫適期は、果皮色が全体に黄色味を帯び、がくあ部付近にやや緑色が残っている状態の時です。果面から緑色が消えた果実は貯蔵性が低くなるので収穫遅れに注意しましょう。

ウ 「ふじ」の収穫

収穫に当たっては、蜜入りの状態に加えて、果実の着色、地色及び食味等により総合的に判断しましょう。

(2) 台風19号による水害に関する技術対策

台風19号による水害に関する技術対策については、以下のURL(ホームページアドレス)から農業技術情報を参照してください。

発行：福島県農林水産部農業振興課 技術革新支援担当 TEL 024(521)7344

(以下のURLより他の農業技術情報等をご覧ください。)

URL：<http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/36021a/>